

三中進路通信 No.28



～自分らしい進路を考えていこう～ 2022/11/24

公立特別選抜入試に向けて（『進路決定のために』P15～16）

実施される学科は、実技検査を実施する学科と面接を実施する学科（通信制を除く）です。

願書受付	学力検査	実技、面接日	合格発表
2月14日（火）・15日（水） （音楽科のみ2月7・8日）	2月20日（月）	2月21日（火） （音楽科のみ視唱・専攻は2月18日（土）） 聴音は2月20日（月）	3月1日（水）

→特別選抜を受ける予定の人は、2/2（木）・3（金）に懇談を行います。受験校が決まれば、三中では原則、2/14（火）に出願します。ちなみに、一般選抜の懇談は、2/15（水）～17（金）です。そこで、一般選抜の受験校を決定してもらいます。公立の願書は、中学校で準備します。特別選抜の受験料ふりこみは2/1（水）～3（金）あたりに、指定の金融機関で行っていただきます。

1 実技検査を実施する学科（全日制）

① 実施校（入学検定料 2,200円）

- 工業に関する学科（建築デザイン科・インテリアデザイン科・ビジュアルデザイン科・映像デザイン科・プロダクトデザイン科（工芸）・デザインシステム科（岸和田市立産業））
- 総合造形科（港南造形）◦美術科（工芸）◦音楽科（夕陽丘）◦体育に関する学科（桜宮、汎愛、摂津、大塚）◦グローバル探究科（水都国際）◦演劇科（咲くやこの花）
- 芸能文化科（東住吉）

② 選抜資料

◇学力検査 国・社・数・理・英の5教科。各45点（合計225点満点）

◇調査書 各教科の評定は、第3学年（×3）・第2学年（×1）・第1学年（×1）の比率（3:1:1）に応じて合計する。（合計225点満点）

◇自己申告書・調査書の「活動/行動の記録」

・ポーターゾーン内の資料として、各校のアドミッションポリシー（求める生徒像）に極めて合致する人から優先的に合格します。

総合点②
450点満点

→特別選抜入試は、1日目に学力検査、2日目に実技検査または面接があります。例えば、大塚高校の体育科や桜宮高校の人間スポーツ科学科の実技検査には、「運動能力検査（9:00～個人別に実施）と運動技能検査（午後から各競技別に実施）」があります。長吉高校などのエンパワメントスクールでは、グループ面接があります。また、自立支援コース入学者選抜では2/17（金）に面接があり、高等支援学校職業学科の入学者選抜では2/20（月）に面接があります。



懇談中、第3理科室において



③ 実技検査

学 科 名	実技検査の内容	検査種目	配点	総合点⑤	
工業に関する学科 (建築デザイン科、インテリアデザイン科、デザインシステム科、ビジュアルデザイン科、映像デザイン科及びプロダクトデザイン科)、総合造形科及び美術科	美術に関する基礎的な描写力及び総合的な表現力	基礎的描写	75点	150点	600点
		総合的表現	75点		
音楽科	音楽に関する基礎的な視唱力、聴取力及び希望する専攻実技における表現力	視唱	30点	150点	600点
		専攻実技	100点		
		聴音	20点		
体育に関する学科	運動に関する基礎的な能力及び希望する検査種目における技能	運動能力	45点	225点	675点
		運動技能	180点		
グローバル探究科	英語に関する技能のうち「読む」「聴く」「話す」の総合的な運用能力	英文の音読	20点	100点	550点
		英語による口頭試問	80点		
演劇科	演技に関する基礎的な表現力	身体表現	75点	150点	600点
		歌唱表現	75点		
芸能文化科	芸能文化に関する基礎的な表現力及び探究力	朗読	50点	100点	550点
		口頭試問	50点		

④ 選抜方法

- 学力検査の成績の合計と調査書の評定の合計に、各高校が選択した倍率（下記①）を合計した総合点②と実技検査の点数を加えた総合点③を算出し、上位者から合格になります。
- 募集人員を複数の学科ごとに設定している高校では、異なる学科間の複数志望が認められ、総合点の上位者から順に（志望順位にそって）合格者が決められます。

→ 合否発表は、3/1（水）14:00 に各学校で行われますので、各自で見に行ってもらいます。合格すれば、後日、入学説明会に参加し、諸手続を行っていきます。

がくしゅうかい
学習会「スタディサブ!」、がんばってます!



問題集に取り組んでいる様子



1週間分の学習会の予定を廊下に掲示しています。



みんなががんばっています



自己申告書に、中学校で学んだことや、高校でがんばりたいことを書いている様子